

日本スポーツ社会学会第33回大会 実施要項

〔第6報〕 2024年2月23日更新

1. 開催期間

2024年3月16日（土）・17日（日）

2. 会 場

日本大学スポーツ科学部・三軒茶屋キャンパス
東京都世田谷区下馬3-34-1

3. 主 催

日本スポーツ社会学会 <http://www.jsss.jp/>

4. 日 程

次ページ以降のスケジュールをご確認ください。

3月16日（土） スケジュール

	1310教室	1307教室	1308教室
--	--------	--------	--------

9:30 ↓ 11:00	学生企画シンポジウム 研究者の当事者性とカテゴリーを取り扱うことの難しさ		
--------------------	--	--	--

	Aセッション 障害者スポーツ① 河西正博（同志社大学）	Bセッション スポーツとセクシャリティ 岡田桂（立命館大学）	Cセッション スポーツとキャリア 高橋義雄（筑波大学）
11:10 ↓ 11:40	A-1 山崎 貴史（北海道大学） 東京オリンピック・パラリンピック2020の開催とバリアフリー概念の変容	B-1 高尾 将幸（東海大学） 他 日本における草の根ゲイバレーボールに関する心理・社会学的研究（2）	C-1 田中 航希（早稲田大学大学院） 日本における「ママアスリート」のキャリア形成に関する研究
11:40 ↓ 12:10	A-2 大岩 桜子（立教大学大学院） 他 重度重複障がい者のスポーツ実施における保護者の意識変容及び支援行動に関する研究	B-2 谷本 龍男（東海大学） 他 日本における草の根ゲイバレーボールに関する心理・社会学的研究（1）	C-2 浜田 雄介（京都産業大学） 「地域密着型プロアスリート」にみる新しいアスリートキャリアモデルの可能性

ランチ（12:10-13:10）

	Dセッション 運動部活動① 中村 哲也（高知大学）	Eセッション スポーツと社会編成 高尾 将幸（東海大学）	Fセッション スポーツ・ファンダム 杉本 厚夫（一社子ども未来・スポーツ社会文化研究所）
13:10 ↓ 13:40	D-1 船木 豪太（早稲田大学大学院） ナンバースクールにおける校友会運動部の組織化過程	E-1 石井 昌幸（早稲田大学） 近代スポーツの「精神」と価値合理性について	F-1 姜 穎（致理科大學） Cheering squad and baseball fandom: The gender implications in Taiwan's professional baseball fields
13:40 ↓ 14:10	D-2 草野 説子（順天堂大学大学院） 体育教師を志す大学生における教職志望動機および教師観に関する研究	E-2 新倉 貴仁（成城大学） 「第一次ランニング・ブーム」の生成と展開	F-2 趙 卓苗（上海体育大学大学院） JリーグのSNSメディア表象についての考察
14:10 ↓ 14:40	D-3 白石 義郎（久留米大学名誉教授） 学校創設におけるスポーツ課外活動の機能	E-3 陳 子軒（国立体育大学） Toward an East Asian Sport Sociology Forum	F-3 八木 まりな（国際基督教大学大学院） SNS時代におけるフィギュアスケートファンダム

14:50 ↓ 17:20	研究委員会シンポジウム 「新しい声」を聞き届けるために考えるべきこと ースポーツにおける男性性問題のこれからー		
---------------------	--	--	--

	総 会 終了後は懇親会（1階食堂）		
--	-----------------------------	--	--

3月17日（日） スケジュール

	1310教室	1307教室	1308教室
	Gセッション ライフスタイルスポーツ 水野 英莉（流通科学大学）	Hセッション 地域スポーツ 後藤 貴浩（国士舘大学）	Iセッション スポーツと暴力 坂 なつこ（一橋大学）
9:00 ↓ 9:30	G-1 村下 慣一（立命館大学大学院） 他 スケートボードカルチャーの表象をめぐる一考察	H-1 忠鉢 信一（筑波大学大学院） 里山のスポーツ利用で生じた軌轢の変容	I-1 倉島 哲（関西学院大学） スポーツが生み出す暴力の克服のために
9:30 ↓ 10:00	G-2 中野 立開（大阪大学大学院） ブラジル格闘技カポエイラにおける共同性の学習	H-2 岡本 純也（一橋大学） 他 アウトドア・アクティビティのユニバーサルデザイン化による共生的観光地の創出プロセス	I-2 有元 健（国際基督教大学） 振る舞いと暴力の記号論
10:00 ↓ 10:30	G-3 松本 淳也（神戸大学大学院） 「目的としての身体」	H-3 蓮沼 哲哉（福島大学） 他 農業とスポーツの組み合わせから地域課題解決に向けた研究	I-3 海老島 均（成城大学） 競技の高度化の功罪について考える
	Jセッション エスノメソドロジー 海老田 大悟朗（新潟青陵大学）	Kセッション 野球 童 安佚（鳴門教育大学）	Lセッション 運動部活動② 下竹 亮志（筑波大学）
10:30 ↓ 11:00	J-1 岡田 光弘（成城大学） スポーツ経験を社会的事実にする方法	K-1 蘇 卓綸（慶應義塾大学大学院） 「地域スポーツ」から「国家スポーツ」へ	L-1 須藤 巖彬（早稲田大学大学院） 「まなざし」に関する補欠部員の苦悩とその構造
11:00 ↓ 11:30	J-2 西村 光太郎（順天堂大学大学院） 他 車いすテニスの指導場面の相互行為分析	K-2 Hsu Yen Hui（Hui(Taiwan Nation ChengChi University PHD student） Exploring the Context of Taiwan's Baseball Cheerleading Culture.	L-2 三角 さやか（関西大学大学院） 高校運動部活動における教育の実態
11:30 ↓ 12:00	J-3 酒井 信一郎（立教大学） 「遍在的な専門性」を提供するリブレイのデザイン	K-3 小林 裕子（筑波大学大学院） 壮年・中年期女性の軟式野球継続に関する研究	L-3 井上 昂（東京大学大学院） フランスにおける女性アスリートの月経に関わる問題
ランチ（12:00-13:00）			
13:00 ↓ 15:00	実行委員会シンポジウム 「する」スポーツ再考 ：「語って」ばかりのスポーツ研究から脱するために		
	Mセッション 障害者スポーツ② 山崎 貴史（北海道大学）	Nセッション 武道 溝口 紀子（日本女子体育大学）	Oセッション スポーツと空間 宮本 幸子（笹川スポーツ財団）
15:10 ↓ 15:40	M-1 河西 正博（同志社大学） 健常者の障害者スポーツ参加に関する基礎的検討	N-1 中山 健（大阪体育大学） 訪日外国人旅行者の武道への興味および武道ツーリズムの動機	O-1 下窪 拓也（順天堂大学） 若・壮年層における運動習慣と将来志向の関連の検討
15:40 ↓ 16:10	M-2 川田 幸生（東京理科大学） 「支えるスポーツ」として公民館職員はどのように関わることができるのか	N-2 工藤 龍太（早稲田大学大学院） 流派武道の現在	O-2 平石 貴士（立命館大学） 質問紙調査に基づく現代日本のスポーツ空間の構築
16:10 ↓ 16:40	M-3 チョン キョンス（和歌山県立医科大学） 他 日本パラリンピックにおけるメディカルおよびヘルスレガシーの構築	N-3 Bresson Jonathan（関西学院大学） Emotions and feelings in martial arts	O-3 吉田 明子（日本大学） 他 全日本小中学生ダンスコンクールに関する研究（4）

5. 大会までの主なスケジュール

- 一般研究発表申込 2023年12月22日(金) 締切
- 一般研究発表抄録提出 2024年1月25日(木) 締切
- 大会参加早期申込(早割) 2024年1月31日(水) 締切

6. 大会参加申し込み

第33回大会ホームページ <https://spsociology.org/> に設定した Google フォームからの参加申込み手続きと同時に、参加費及び懇親会費を大会実行委員会口座までご入金ください。専用の振込用紙は郵送いたしませんのでご了承ください。

大会参加費の早期割引を受けるためには Google フォームからの「参加申込手続き」及び「入金」がともに以下の締切日(ゆうちょ銀行等に記録される入金日)までに完了していることが必要です。

- 「早期」 参加費 ▶ 締切日 2024年1月31日(水)
- 「通常」 参加費 ▶ 締切日 2024年3月15日(金)

【大会参加費】

今大会では「当日」参加費を「早割」「通常」の参加費とは別に設定をしております。お手数でも「早割」「通常」でのご入金をお願いいたします。

種 別	早 割	通 常	当 日	懇 親 会 費
正 会 員	5,000 円	6,000 円	7,000 円	5,000 円
学 生 会 員	2,000 円	3,000 円	4,000 円	3,000 円
非 会 員 ・ 一 般	6,000 円		7,000 円	5,000 円
非 会 員 ・ 学 生	3,000 円		4,000 円	3,000 円

【懇親会】

日 時: 3月16日(土) 18:30~(予定)
会 場: 1号館 学生食堂

【参加費等振込先】

振 替 口 座	00970-9-334985
他行からの振込の場合	ゆうちょ銀行 ○九九店 当座 0334985
口 座 名 称	日本スポーツ社会学会大会実行委員会

※ 研究委員会企画シンポジウムは、日本スポーツ体育健康科学学術連合の協賛を受けております。

※ 「一般公開」のシンポジウムですので、どなたでも参加料無料で聴講いただけます。

7. 一般研究発表申し込み

「学会大会一般発表に関する細則」が2022年10月3日より施行されています。発表者は細則を確認してから発表申し込みを行ってください。

(1) 発表申込締切日 2023年12月22日(金)

大会ホームページ(<https://spsociology.org/>)の「申し込み(参加・発表)」Google フォームから必要事項を入力し、送信していただくことで、発表申込みができます。

発表者は、1200~1600 字程度 (英文の場合は 300 ワード程度) 発表内容について発表概要ファイルを作成し、事務局メールアドレス jsss33th@gmail.com へ添付ファイルで送信してください。

- 発表抄録原稿用テンプレートは、大会ホームページからダウンロードしてください。

発表概要の内容は、研究委員会にて審査がおこなわれます。申込時、概要の字数・形式は必ず守ってください。

(2) 一般研究発表の資格に関する注意事項

「日本スポーツ社会学会大会開催に関する規定」第5条による一般研究の発表者の資格は以下の通りです。

- 1) 発表者および共同研究者は、日本スポーツ社会学会会員であること。
- 2) 発表者および共同研究者は、その年の年会費を納めていること。
- 3) 発表者は大会参加費を納めていること。
- 4) 大会に参加しない共同研究者は、大会参加費を納める必要がないこと。

- 発表者は、「年会費」「参加費」の納入についてご確認ください。未納の場合は発表できません。納入の確認が必要な場合、年会費については「会員情報管理システム SOLTI」でご確認いただき、大会参加費については学会大会実行委員会へお問い合わせください。

- ・年会費：会員情報管理システム<SOLTI> <https://service.gakkai.ne.jp/solti-asp-member/mypage/JSSS>
- ・大会参加費：大会実行委員会メールアドレス jsss33th@gmail.com
- ・学会事務局メールアドレス jsssjimukyoku@gmail.com

(3) 発表抄録原稿の提出締切日 2024年1月25日(木)

発表申込みをしていただいたのち、研究委員会にて審査がおこなわれます。申込時、概要の字数・形式は必ず守ってください。審査を経て、学会発表が許可されたものについては、発表抄録の原稿を提出していただきます。

- 発表抄録原稿用テンプレートは、こちらからダウンロードしてください。
<https://docs.google.com/document/d/1L2uyIccBrnz1e0nkHMKcczgVrcFIjeVo/edit>
- テンプレートの書式に従って作成いただいた原稿ファイル (Word ファイル) を提出してください。書式の厳守をお願いします。
- ファイル名は「発表代表者の氏名」(日大桜子.doc) としてください。
- ファイルのアップロード先は、以下の提出前事前確認 Google フォームの入力・送信後、提出先の Dropbox URL が表示されます。提出ファイルをご準備ください (メールでの提出は受け付けておりません)。
- 抄録ファイル提出前事前確認 Google フォームへの入力・送信を必ずお願いします。
<https://forms.gle/7amtvuBSVuFjq7zq8>

● 抄録原稿の提出締切日は厳守ください。締切日を過ぎた発表演題については発表を許可しません。

(4) 一般研究発表に関する注意事項

一般研究発表の時間は、発表20分、質疑応答10分です。次頁の注意事項をご参照ください。

一般研究発表に関するお願い

<プレゼンテーションデータについて>

- パワーポイント（Windows 版、Mac 版は互換性確認）もしくは PDF ファイルを用いた発表をお願いします。
- 発表演台には以下の写真のような備付 PC（Windows 版）があります。発表セッション前には発表者ご自身で PC へ USB を差し込んでご自身が持参したパワーポイント等の動作確認・スクリーン提示のご確認をお願いします。



- 持込 PC を用いた発表の場合には、HDMI 端子での接続となります。あらかじめご自身の PC の接続端子のご確認をお願いします。Mac PC を持参・接続される場合には、HDMI 端子から USBType-C 端子への変換ケーブルを用いた接続となります。

<発表時間について>

- セッション開始時（座長交代時）には、演者控席へお座り下さい。
- 発表時間は発表 20 分、質疑応答 10 分です。
- 発表終了 5 分前（ベル 1 回）、発表終了（ベル 2 回）、全体終了（ベル 3 回）をタイムキーパーが鳴らします。

<配布資料について>

- 配布資料には、セッション番号、演題、発表者氏名、所属を明記してください。
- 発表資料を配付する場合は、各自で 70 部程度を持参していただきますと聴講者にいきわたると思います。学会会場での配布資料の印刷はお断り致します。

日本スポーツ社会学会
第 33 回大会実行委員会

8. 昼食について

3月16日(土)：学生食堂は休業しています。(土曜日も休業となりました)

3月17日(日)：学生食堂は休業しています。各自ご準備いただくか大学周辺の飲食店等をご利用ください。

9. 宿泊の斡旋について

宿泊の斡旋は行っておりません。

10. 学会大会実行委員会

実行委員長 水上博司(日本大学文理学部)

会場責任者 加藤幸真(日本大学スポーツ科学部)

実行委員 北田典子(日本大学スポーツ科学部)

実行委員 松尾絵梨子(日本大学スポーツ科学部)

実行委員 石岡丈昇(日本大学文理学部)

実行委員 吉田明子(日本大学文理学部)

実行委員 加藤秀治(日本大学国際関係学部)

11. 大会に関する問い合わせ先

第33回学会大会実行委員会 会場責任者 加藤幸真(日本大学スポーツ科学部)

Email : jsss33th@gmail.com

お問い合わせの際は、件名に【第33回スポーツ社会学会大会について】とお入れください。

12. 会場アクセス

東急田園都市線・世田谷線「三軒茶屋」駅下車 徒歩10分

東急東横線「祐天寺」駅から東急バスで10分「日大前」下車

https://www.nihon-u.ac.jp/sports_sciences/